

日時：2011年3月15日（火） 13:00~15:00

場所：東京都市大学 世田谷キャンパス 7号館 742教室

タイトル：テクニカルライティングの秘訣と効果的なプレゼンテーション方法

講演者：Ron Read 氏（Kurdyla and Associates Co, Ltd.）

座長：松居 辰則（早稲田大学）



**Ron Read 氏**  
Director, Kansai Branch  
Manager, Kurdyla and  
Associates Co, Ltd.

2011年 電子情報通信学会 総合大会

# Tutorial Session (DT-1)

(ISSソサイエティ誌編集委員会)

## ◆ 研究成果はあなたの顔です

科学技術は加速度的に進化し続けています。そのため、研究者や開発者のおかれる環境は、必然的にますます競争が激しくなっています。ここでは、主に論文記事や国際会議での発表を通じた研究開発成果のコミュニケーション能力が、より重大な競争力のための道具となります。

2011年3月の電子情報通信学会総合大会で、テクニカルライティングとプレゼンテーションについて、Ron Read 氏が形式ばらない講演を行います。質疑応答を含む2時間の講義形式の講演です。テクニカルライティングでは、実際のライティング作業における実用上のコツとなる強調表現について解説します。また、電子情報通信学会への発表申し込み原稿によく見られる共通の課題についてもふれます。プレゼンテーションでは、プレゼンテーションの構成と話し方の改善のための具体的な指針を述べ、プレゼンテーションの真の目的と役割について手短かに明白にします。

なお、講義は早いペースで英語で行われますが、参考として補助資料を配布致します。

## ◆ 講演者 Ron Read 氏について

1969年設立で英語コミュニケーションに関わっているグディラアンドアソシエイト（株）取締役・関西支店長。現在、テクニカルライターやプレゼンテーション教育者を統括・教育する立場にあり、電子情報通信学会Dソサイエティへ投稿されたレターや論文のレビューも行っています。